

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月11日

千葉県知事 熊谷 俊人 殿

提出者

住 所 千葉県千葉市中央区新宿2-1-24

氏 名 株式会社関電工 東関東営業本部 千葉支店

常務執行役員 千葉支店長 中村 直樹

電話番号 050-3139-8100

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	千葉県管轄内工事
事業場の所在地	千葉県管轄内地域
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：建設業 中分類：設備工事業
②事業の規模	完工高：41,973百万円
③従業員数	644名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙 1 参照

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙 2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	別紙の通り t	t
	(これまでに実施した取組) 営業所・工事事務所から排出される産業廃棄物を分別・選別を行い、産業廃棄物の発生量の削減、有価物率化の向上に努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	別紙の通り t	t
	(今後実施する予定の取組) さらなる、分別・選別に努め、産業廃棄物の発生量削減、有価物化の向上を目指す。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック、アスファルト、コンクリート、金属くず
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック、アスファルト、コンクリート、金属くず

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	(これまでに実施した取組) これまでに自社で再生利用を行った産業廃棄物はない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	(今後実施する予定の取組) これまでに自社で再生利用を行った産業廃棄物はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	(これまでに実施した取組) これまでに自社で再生利用を行った産業廃棄物はない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) これまでに自社で再生利用を行った産業廃棄物はない。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	(これまでに実施した取組) これまでに自社で自ら埋立処分又は海洋処分を行った 産業廃棄物はない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	t
	(今後実施する予定の取組) これまでに自社で自ら埋立処分又は海洋処分を行った 産業廃棄物はない。		

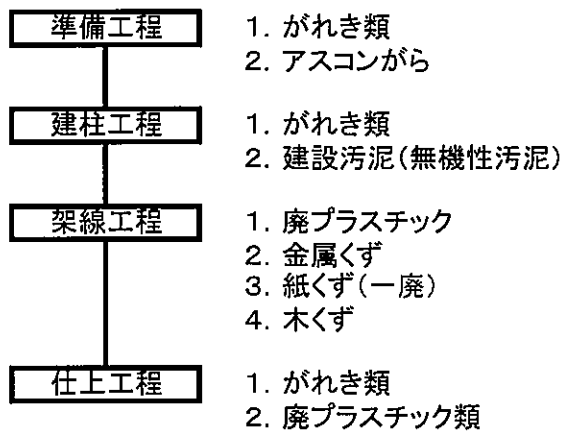
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	別紙の通り t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	(これまでに実施した取組) 電子マニフェストの取り組みに努めたが、紙マニフェストが いくつか、発行された。		

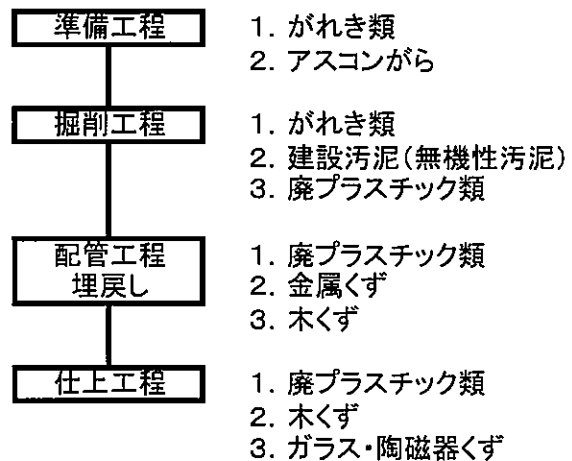
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	別紙の通り t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	産業廃棄物の分別・選別を行い発生量の削減、有価物率化の向上を目指す。 電子マニフェストの100%化を目指す。		
※事務処理欄			

事業工程図

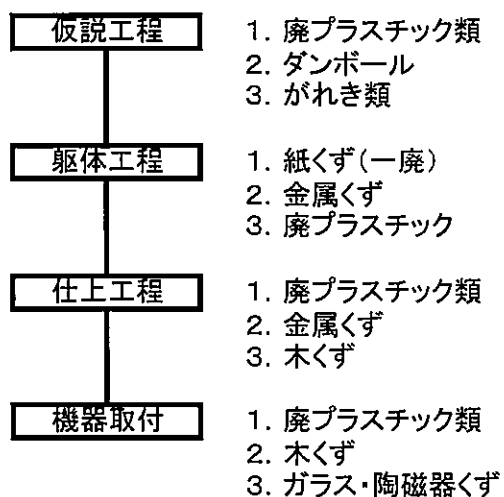
1. 配電線工事



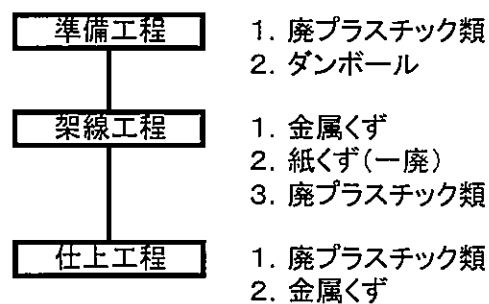
3. 工務工事・地中配電工事



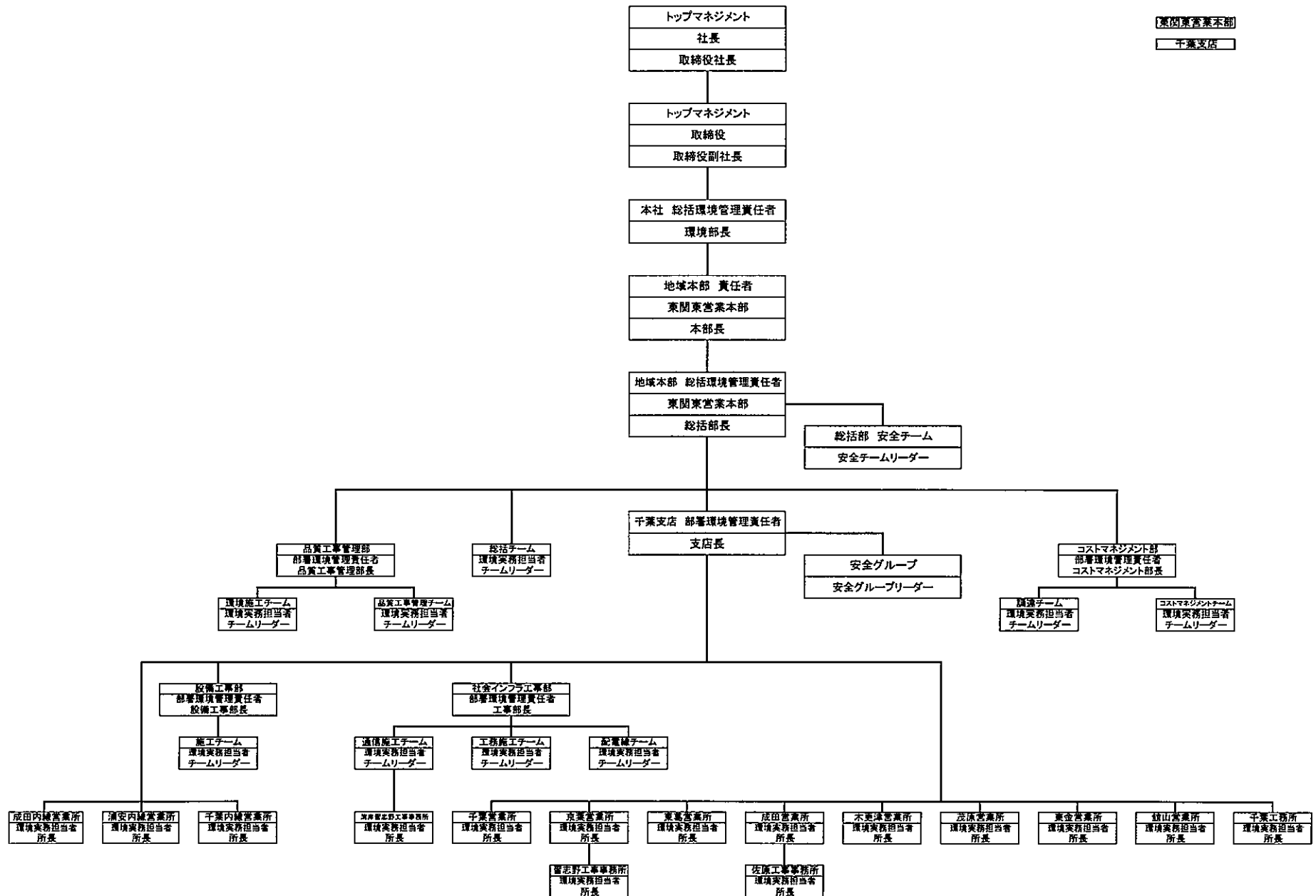
2. 内線工事



4. 情報・通信工事



別紙 2.
 ㈱関電工 東関東営業本部 千葉支店
 2024年4月1日 制定



産業廃棄物の種類ごとの内訳
千トン[illegible]